



山口 泰くん



下道真奈華さん



大石 葉介くん



中村 南美さん

白銀のゲレンデで競った

# 町民スキー大会

## ●小中学生の優勝者

区分	氏名	学校名	学年	タイム	スタート地点
小学校 1・2年男子	山口 泰	小屋瀬	2	53秒28	B
小学校 1・2年女子	下道真奈華	五日市	2	54秒15	B
小学校 3・4年男子	大石 葉介	葛 巻	3	34秒09	B
小学校 3・4年女子	中村 南美	葛 巻	3	40秒82	B
小学校 5・6年男子	中村 康寛	葛 巻	6	43秒05	A
小学校 5・6年女子	大石 稚葉	葛 巻	5	36秒73	B
中学校 男子	村中 彰平	江 刈	3	38秒44	A



中村 康寛くん



大石 稚葉さん



村中 彰平くん



第三十五回町民スキー大会は二月十一日、平庭高原スキー場で開催され、小学校一年生から一般まで五十七人が出場し、日ごろ鍛えた技術を競い合いました。晴天にも恵まれ絶好のスキー日となり、選手たちは応援に駆け付けた保護者らが見守る中、ゲレンデを滑り抜けました。

小中学生の各部門の優勝者は次のとおりです。



産業経済優秀賞で葛巻町長賞を受賞する皆さん

## たゆまぬ努力に表彰状 (敬称略)

### 町長表彰

産業経済栄誉賞 ◇松村文継 (田代)  
産業経済優秀賞 ◇藤岡俊策 (田代) 中村優 (大沢)  
八幡勝幸 (星野) 折元大樹 (遠矢場) みち草の驛

### 町産業振興協議会長表彰

優良農家等 ▷優良牛乳生産者 落合隆一 (星野) 澤口睦夫 (泉田) 川崎美由起 (遠矢場) 鈴木努 (小屋瀬) ▷年間平均最高乳価生産者 落合隆一 ▷和牛子牛最高販売額生産者 外久保ハル (垂柳) 中家学 (吉ヶ沢) ▷山ブドウ栽培優良生産者 畠山チヨ (垂柳) ▷葉タバコ栽培優良生産者 里沢孝 (星野) 桂川司 (星野)  
農産物・花き共進会入賞者 ▷金賞 ◇ホウレンソウ…橋場フサ子 (小田) 大平文男 (江刈馬淵) ◇大根…近藤トキ (小田) ◇ソバ…野頭政一 (浦子内) ◇リンドウ…亀山秀長 (星野) ◇小菊…村田貞男 (橋場) ◇トルコギキョウ…亀山勇子 (星野)  
造林・育林・間伐共進会 ▷最優秀賞 ◇造林の部…千葉吉治 (小屋瀬) ◇育林の部…堀内徳寿郎 (遠矢場) ◇間伐1の部…川崎美由起 (遠矢場)  
商工部門功労者 ▷功労賞 葛巻町商工会工業部会

- ◇安全・安心で高品質な農林畜産物を提供しよう
  - ◇環境に配慮し、耕種・畜産連携の循環型農業を構築しよう
  - ◇森林資源の有効活用のため、団地施業と作業路整備による利用間伐を推進しよう
  - ◇農・林・商工が連携して、町の顔である中心市街地のにぎわいを再生しよう
- 《大会決議を要約したものです》

# 魅力ある産業の発展を誓う

平成二十年度産業振興大会

町産業振興大会は一月二十九日、ふれあい宿舎グリーンテージで開かれ、農林業や今年度から新たに加わった商工業関係者など約百二十人が集い、活力と魅力ある産業の発展を誓いました。

大会は、町長のあいさつに続いて乳牛改良や畜産共進会、営農や林業振興、商工業の振興に功績のあった個人や団体を表彰し、その功績をたたえました。

続いて、出席した三人の新規就業者と家族経営協定を締結した四組の農家も紹介さ

れました。協定を締結した小田の上野勝俊さんは「お互いを理解し、役割分担を行い、協力し合いながらより魅力ある酪農経営を目指します」と、目標や内容の一端を紹介しました。

この後「岩手の食材・おもてなしの心」と題して花巻市で株式会社新亀家を経営する加藤綱男氏が記念講演。料理の心、心を込めたサービスのお話に、参加者は熱心に耳を傾けていました。

## 新たに仲間入り どうぞよろしく

平成二十年度、町の基幹産業の担い手として新たに五人が加わりました。産業振興大会で紹介され、出席者から「頑張って」と激励と歓迎を受けていました。

- ◇林業 関川桂太郎さん (野中) 廻立智彦さん (田の沢) 高山 正さん (馬場) 荒谷 健さん (小田)
- ◇酪農 鹿渡明子さん (野中)



産業振興大会に出席し、新規就業者の決意を述べる (右から) 関川さんと、廻立さん、荒谷さん

## …すようなごどで

ディビット・マナーリオ (指導主事助手・31歳)

### 人事異動

日本では、なぜ人事異動があるのでしょうか。仕事の遂行が悪くなくても異動するのは、どうしてなのか、僕は考えてしまいます。

新しい職場で働き始めるのは、それだけでも大変な上、前の仕事と全く関係のない仕事に異動することもあります。好きな仕事からそうでもない仕事の場合もあります。三月になると、各職場では少し緊張感も高まるようです。

アメリカでは、先生方の異動はありません。学校に勤めることになったら、そこで好きなだけ働けるのです。そのため一校で二十年以上も働き続けるのは普通です。引越など事情が変わったときには退職して、別な勤務地を探すわけです。

日本の先生方は、平均して五年くらいで人事異動です。年配の先生方は、県内の隅々で教壇に立ったに違いありません。あるALT (外国人指導助手) は言いました。「先生方は異動するのですから、生徒はどここの市町村でも同じ教育を受けているので、〇〇市の、〇〇町の、〇〇村の学校だから学力が低いなどと言いはできません。生徒の理解と努力次第です」僕もこのALTと同じ考えです。今受けている教育は、欠けていることはないと思います。

この文章は、ディビットさんが日本語で書いています。